

勝負だ！大相撲山県場所

6月29日、四国山香りの森公園香りドームで力士と園児のふれあい事業「勝負だ！大相撲山県場所」を行いました。この事業は、大相撲名古屋場所の開催に合わせ、出羽海部屋から力士3人を招き、市内全保育園の年長児が参加して行われました。

力士への質問タイムでは、「1回の食事ですぐぐらいご飯を食べますか」という質問に対して、「丼に5杯くらい」との答えに驚きの声が上がりました。また、園児たちは綱引きの綱で作った土俵で、5人一組になって力士と相撲をとり、力士との交流を楽しみました。



山県市女性防火クラブ指導者研修会を開催



7月1日、山県消防署で山県市女性防火クラブ指導者研修会を行いました。

女性防火クラブの指導的立場である会員25人が参加し、防火、防災についての講義の後、消火器や消火栓の取り扱い訓練を行いました。災害時の初動対応者として、女性防火クラブ員の役割を再確認しました。

2018 彩る感動 東海総体
高校総体へ高校生7人が出場！

教育長 久江美月さん 坂東沙南さん 中里陽太さん 羽賀浩生さん 市長

東海地方で行われる平成30年度全国高等学校総合体育大会に出場する選手7人のうち4人が、7月10日、市長を表敬訪問しました。

訪問した選手は体操競技の羽賀浩生さん(岐山高校②)、バレー男子の中里陽太さん(県立岐阜商業高校②)、ソフトボール女子の坂東沙南さん(多治見西高校③)、空手道の久江美月さん(県立岐阜商業高校②)です。

このほか、レスリングの田浦叶太さん(岐南工業②)、岡田純奈さん(同校②)、矢崎元也さん(同校②)が出場します。

市長は「今まで培ってきた努力と支えてくれた人たちの思いを持って、市民の代表として頑張ってもらいたい」と激励。

選手たちは「チーム目標のベスト8を目指す」「今まで仲間と培ってきたものや先生に教わったことを生かしたい」「輝けるよう精いっぱい頑張りたい」などと大会に向けての抱負を語りました。

明るい社会を目指して 社会を明るくする運動



7月1日、高富中央公民館で第68回社会を明るくする運動推進式典が行われました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

また24日には、この運動の広報活動として、書道展表彰式も行われました。

書道展には、市内小中学生244人の応募があり、表彰式当日は、岐阜保護観察所長賞をはじめ、8つの賞に64人が表彰されました。

美山中学校で 働く大人講座を開催

7月13日、美山中学校で働く大人講座（わが社自慢）が行われました。

この事業は昨年に引き続き2回目の開催で、地元企業の魅力を伝えることで職業観を養い、若者の地元定着と地元就労につなげていくことを目的に行いました。

講座には、美山地域の10事業所が参加し、自社の紹介や仕事のやりがいなどの話をしました。生徒は、実際に社員研修で使用するお札を使って数え方を体験するなど、有意義な講座になりました。

講座に参加した生徒は「自分が住んでいる地域でどんな仕事があるのか分かった」と話しました。



ラジオ体操・みんなの体操会 すがすがしい夏の朝に



7月15日、市役所前のみんなのげんき広場で「第5回山県市ラジオ体操・みんなの体操会」を行いました。

当日は、東海地区ラジオ体操連盟および岐阜県ラジオ体操連盟理事の鷺見明俊さんによる指導のもと、市民約300人がラジオ体操第1、第2、みんなの体操を行いました。

また会場では、山県市スポーツ推進委員会とレクリエーション協会によるスポーツ吹き矢などの軽スポーツ体験も行われ、朝のすがすがしい空気の中、体を動かし心地よい汗を流しました。

リ・ふれっ旬やまがた そば打ち体験、マス釣り体験！

7月15日、グリーンプラザみやまで、山県市観光協会による「そば打ち体験とマス釣り体験」が開催されました。11組38人が参加し、うち9組は市外から参加しました。

参加者は、「そば打ちやマス釣りなど、普段なかなかできない体験をして、子どもにとって良い経験になった」「山県市のきれいな川や自然をもっと体験したい」など、市内の自然の中での体験を満喫していました。



伊自良北小 田んぼの生き物調査 水と生き物の関係を考える



7月18日、松尾地区の農業用水路で伊自良北小学校4、5年生13人が岐阜農林事務所職員と「田んぼの生き物調査」を行いました。

この事業は県が主催したもので、児童に農業、農村が持つ多面的機能や農業用施設の役割などを伝えることで、農村資源の大切さについての理解を深めてもらうことを目的に実施しました。

調査に参加した児童は「川にはたくさんエビがいた」思っていたより、たくさん生き物があることにびっくりした」と感想を話しました。

はっけよい！暑さも押し出せ 70年の伝統 東深瀬子ども相撲大会

7月21日、東深瀬公民館で、東深瀬自治会連合会が主催し、市消防団第2分団が協力して「2018子ども相撲大会」が行われました。

この大会は、小学生以下の子どもたちが参加して、地域で70年にわたる受け継がれ、実施されています。

夏休み最初の土曜日のこの夜も、多くの子どもたちの元気で熱い取り組みに、会場がにぎわいました。

東深瀬自治会連合会会長の大野朝義さんは「地域の子どもたちの健やかな成長を願いながら、70年の伝統を次の世代へつないでいきたい」と話していました。



家族みんなで適塩生活 今から始める適塩教室



7月24日、岐阜女子大学で、小中学生と保護者を対象とした「今から始める適塩教室」を行いました。

この事業は、岐阜女子大学の学生が主体となって山県市の健康課題である高血圧をテーマにした料理教室です。始めはこわごわ魚をさばっていた子も、慣れてくると上手に包丁を使っていました。

教室の参加者は「おいしくできて、うれしい。家でも作ってみたい」「塩分が控えめでも、だしで十分食べ応えのある料理ができることに驚いた」と感想を話しました。

夏野菜、採ったぞー！ 耕畜連携による野菜収穫体験

7月25日、農事組合法人桜尾生産組合とコープぎふが夏野菜収穫体験を行い、親子連れ30人が参加しました。この体験事業は、桜尾生産組合とJAぎふ、美濃酪連、コープぎふによる耕畜連携の一環で、今年が2回目になります。

参加者は、桜尾生産組合が栽培したナスとトウモロコシを自分の目で選んで収穫し、うれしそうに持ち帰り用の袋に入れていました。

また収穫後には、桜尾生産組合が生産した米を使ったカレーライスが振る舞われ、参加者は「生産者との交流をする場を今後も作ってほしい。子どもたちも普段できない体験に目が輝いていた」と喜んでいました。



自動車整備振興会 地域見守りネットワーク調印式



7月18日、市役所公室で「山県市地域見守りネットワーク事業の実施に関する協定書調印式」を行いました。

市は、家庭を訪問する機会が多い事業者と見守りに関する協定を締結しており、新たに（二社）岐阜県自動車整備振興会岐阜北ブロック山県支部（39事業所）と協定を結びました。業務中に高齢者などの異変を発見したときに市へ通報してもらい、市が必要な支援を行います。市長は「普段の仕事の中で気付いたことがあれば、市に連絡をお願いしたい」と期待を込めました。

岐阜地域公衆衛生協議会 公衆衛生事業功労者表彰を伝達



7月12日、市役所公室で、岐阜地域公衆衛生協議会公衆衛生事業功労者表彰の伝達式を行いました。

この表彰は、多年にわたり公衆衛生事業である健康づくり、医療、生活衛生、母子保健、食生活改善、地区衛生活動など、公衆衛生全般にわたるものに対して、献身的活動を続け、その功績が特に顕著である人に贈られるものです。

このたびは、地域の公衆衛生活動に尽力した、食生活改善推進員の村瀬恵子さん、榎並峰子さん、岐阜厚生病院放射線技師の後藤博さんに表彰状と記念品を伝達しました。

将来を担う私たちの主張 山県市少年の主張大会



6月16日、美山中央公民館で山県市少年の主張大会が行われました。選考の結果は次のとおりです。（敬称略）

【優秀賞】大石結心（高富中①）、杉山奈央（高富中③）※8、9ページに優秀賞を受賞した2人の作品を掲載しています。

【奨励賞】竹中悠貴（美山小⑥）、岡田紗良（梅原小⑥）、森心温（桜尾小⑥）、木村恭華（美山中①）、宮崎卓心（伊自良中①）、長谷部華音（美山中②）、上野由稀歩（伊自良中②）、西脇雛乃（高富中②）、山口紗矢（美山中③）、安藤佑菜（伊自良中③）

FC岐阜 山県市ホームタウンデー



7月29日、長良川競技場で行われたFC岐阜と大分トリニータの対戦に併せ、山県市ホームタウンデーが行われました。

試合前のセレモニーでは、教育長、山県市観光協会副会長が両チームに山県ハヤシライスの詰め合わせセットをプレゼントし、高富サッカー少年団がFC岐阜のフラッグを持って行進するなど、イベントを盛り上げました。

また、来場者先着3000人に、黒にんにく味見セットをプレゼントした他、観光ブースで山県ハヤシライスを販売、市町村ブースでは市の特産品をPRしました。

FC岐阜風間選手が 市長を表敬訪問



岐阜フットボールクラブ社長の宮田博之さんと、山県市ホームタウン応援大使の風間宏矢選手が、7月13日、市長を表敬訪問しました。

7月29日に開催したFC岐阜「山県市ホームタウンデー」を控えての訪問で、チームの現状報告や市内におけるホームタウン活動などについて宮田さんから報告がありました。

風間さんは「チームのために一層貢献したい」とシーズン後半戦への決意を語り、市長は「県内唯一のプロサッカーチームとして、これからも活躍を期待している」と話しました。

県自転車安全大会優勝と全国大会出場 を美山小児童が市長に報告



第41回岐阜県交通安全団自転車安全大会で優勝した美山小学校交通安全少年団の児童4人が、8月2日、市長を表敬訪問しました。

訪問したのは、酒井亮貴さん（美山小⑥）、野々村優菜さん（同⑥）、藤田晃司さん（同⑥）、藤根蒼さん（同⑥）です。8月8日に東京ビッグサイトで行われる全国大会に向けて、児童は「今までの練習の成果を出しきたい」と抱負を話し、市長は「山県市、岐阜県の代表として、楽しんで頑張ってください」と激励しました。